

〈作者〉久木山 愛理さん

作品介绍。

ア
ー
ト
な

02

趣味を活かして、オリジナリティとユーモア溢れる作品を手がけている。プリザーブドフラワーや革小物などの作品は、就労支援センター七福神(鹿児島市鷹師)にて販売中。

作り始めたきっかけは？

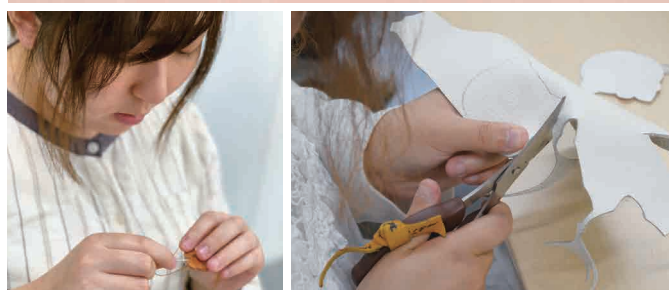
「高校2年生のとき、姉の結婚式で母とブーケ・ブートニアを手作りした。それ以来、花のハンドメイドを習いに通っていました。花の作品に関わる仕事をしたいと思っていたところ、ここの作業所(就労支援センター七福神)を見つけ、プリザーブドフラワーや革小物などを作るようになりました。」

作り続けている理由は？

「喜んでもらえるのが嬉しいから!」

どんな気持ちで作っていますか？

「買った人や貰った人が『喜んでくれるかなあ。気に入ってもらえるかなあ』という気持ちで作ってます!」



- 編集後記 -

この度はIDDOT(いっどOT)をお読みいただきありがとうございました。たくさんの方々にご協力をいただき、今号も無事に発行することができましたことに感謝致します。『鹿児島らしさ』をプラスしながら、作業療法の魅力や仕事・活動内容の広報を目的に取り組んできました。今号の「作業療法士と語る場。」「よかにせ・よかおごじょ」は大隅を舞台に、「まちぶらり」では多くの偉人を輩出した加治屋町を最新電動車椅子“WHILL”に乗ってぶらりしてきました。本誌を通じて作業療法をもっと身近に、そしてこの仕事の楽しさをお伝えできれば幸いです。今後ともIDDOT(いっどOT)を宜しくお願い致します。



※OT | 作業療法士

作業療法をめぐるコト・モノ・風景。

contents	作業療法士と語る場。	OT図鑑	よかにせ・よかおごじょ	
	まちぶらり	くらしのアイデア	脳トレ	What's OT



作業療法士と語る場。
●TALK
 vol.02
 —
 作業療法の仕事のコト、
 今考えているコト、思っているコト。
 作業療法士に関わる人達との
 語りから見えてくるコト。

作業療法士の情報：

金子 信夫 / NOBUO KANEKO

プロフィール：平成17年作業療法士免許取得。平成26年からめぶき園勤務。現在、児童発達支援事業、保育所等訪問支援事業、障害児等療育支援事業に携わっている。

施設の情報：

こども発達支援センター めぶき園

実施事業：児童発達支援事業・保育所等訪問支援事業

〒 肝属郡肝付町富山1682番地 ☎ 0994-65-8888 ☎ 0994-45-5666

http://www.tenjou-kai.com/(社会福祉法人 天上会HP)

《 今回はこちらの4人で語りました。》

地域をつなぐ保育所等訪問支援事業

今回、早期の療育(発達支援)を必要とするお子さんの支援にあたっている、こども発達支援センターめぶき園で働いている作業療法士の金子さんと、①高山小学校の教諭の川崎さん、②おおぞらこども園の主幹保育教諭の吉松さん、③あけぼのこども園の主幹保育教諭の原口さんと対談を行いました。



Question

保育所等訪問事業について

金子さん：平成24年度の児童福祉法の改正により創設された事業です。めぶき園では平成27年度に開始され、開始当初から関わらせていただいています。

吉松さん：保護者の方がめぶき園さんと契約をされて、「(幼稚園・保育園・小学校に)見に行っていただけではないですか?」というお願いがあって、幼稚園に来られています。

Question

金子さんが来られて良かった点などありますか?

原口さん：関わり方とか、距離感とかは金子先生に教えて頂いて、参考にしています。自分たちがどう関わって良いかわからない、収集癖のある子がいて、声をかけても、どうやってもどこかに隠し持って教室に入っていました。どう声をかけたら良いのかを相談させていただいて、約束事をして置く場所を決めて声かけするようになったら、そこに置いて教室に入るようになりました。自分たちも試行錯誤しながらやっていますが、専門的立

場からの意見として先生に相談させてもらっています。

金子さん：めぶき園でも散歩に行く時によく枝を集めており、枝を持ってバスの中に入ろうとしていました。「枝を置いてバスに乗る」ということを約束してバスに乗るように伝えていましたが、本人はせっかくなかなか集めた枝を誰かに取られることが嫌だったようです。そこで、枝を隠せるような場所を一緒に考えて決めたら、そこに置いてバスに乗ることができました。そのことを保育園での環境でできることを考えて提案しました。うまくいって良かったと私もホッとしました。



特別な支援が必要なお子様に対して、保護者からの依頼を受け、療育に関わる専門のスタッフが、保育園や小学校、乳児院、児童養護施設、放課後児童クラブに出向いて支援を行う事業です。

川崎さん： 私は特別支援学級の担任をしており、めぶき園に通園していた子が在籍しています。すごく偏食のある子でどのように指導してよいかわからなかったりしました。金子先生が訪問されたときに相談させていただき、めぶき園でも初めて食べるものに対しては難しかったということを教えていただいて、小学校でもそういう行動をとるのは同じなんだと、悩みを共有できたり、その時どういう関わりをしていたとか、少しずつ食べることが出来るようになったという事をお聞きして、こちらにも心に余裕をもって関わられるようになりました。そうすることで、ある程度給食を食べられるようになりました。やっぱり、悩んでいることを共有出来たり、教えて頂いたり出来

るってというのはすごく有難いです。

Question

金子さん・作業療法士に望むことは？

吉松さん： 作業療法士について、合っているかどうか分からないのですが…。作業療法士も、自分たちが関わっている人も人です。その子がどうやって改善出来るかって、そういうことだけじゃなく、その子の気持ちの部分も一緒に見てくださっているなってというのは凄く感じます。その子の気持ちも考えてもらって、こういう取り組みはどうですかって教えて下さるのは、うちの幼稚園にはすごく合ってるなあって思います。

川崎さん： 小学校でも、鉛筆の握りや操作が上手ではない子に対して、「今は学校の新しい環境に慣れ始めている時期です。1年ほど前から指先で鉛筆を持てるようになってきたので、しばらく見守って様子を見てみましょうか。」という風に、その子の気持ちや身体の発達のことについて教えていただきました。子供さんのことをよくご存知だからこそ、見守って、心にゆとりを持って関わっているのかなって思います。

原口さん： 私達と違う視点でお話をさせていただくこともあるので参考になります。これからもし宜しくお願ひします。

金子さん： ありがとうございます。どこの園、学校も私が訪



問するときには快く受け入れてくださっているの、それがすごく有難いなって思います。

Question

お互いの連携について

金子さん： めぶき園では、小学校に訪問し報告書を作成しますが、保護者に了承を得た場合は、その子が卒園した園に報告書を送っています。

川崎さん： 学校に来ていただいた後、作成された報告書を学校側と保護者にくださるんですけど、それを卒園した幼稚園や保育園の先生達にも送って下さっているようです。

金子さん： 園でのその子の成

長が学校生活に繋がっていることを知って頂きたくて。

吉松さん： すごく嬉しかったです。幼稚園での対応が小学校に上がった今に繋がっていて、学校でも同じように対応してくれて、お母さん達もすごく感謝されていました。つながりがあって、子供の成長を見守っていけるっていうのは、すごく嬉しいです。

Question

金子さんが、これからやっていきたいことはありますか？

金子さん： 昨年度、初めて肝付町の幼保小連携研修会に呼んでいただいて、先生方がどのように考えているのか、何に悩ん

でいるのかを知る場になりました。

(幼保小連携研修会とは、地域のそれぞれの学校・幼稚園・保育園の先生が集まって、お互いに聞きたいことや質問したいことを話し合う場)

吉松さん： 私も参加しているのですが、質疑応答の中で「私じゃなくて、金子先生言って」と合図を送ってましたね(笑)。

金子さん： 会に参加してみて、地域の子ども達に対して私たちにできることがあったら、微力ですがお手伝いできたらなあと思いました。

失敗に寛容な環境で、
与えるのではなく、
一緒に考える時間が重要。

Q O T 教員としてのやりがい

教育ってO T の仕事に似てるんです。教員は学生さんと一緒に夢をみて、その夢を叶えるお手伝い。O T は患者さんに寄り添い夢と一緒にみる仕事。それができる作業療法士を育てるお手伝いをしてる。臨床の時に患者さんからたくさんのお話を教わったように、私が学生から教わるのがたくさんある。学生と向き合うときに「何を教えたかより、何をともに考えたか」を重視しています。与えるのではなく、一緒に考える時間が重要だと思います。そのプロセスを通じて行動変容を促す。「教育」の成果は「行動変容」だと考えています。まずはやってみる。そのために失敗を大いに許す環境を心がけています。失敗を心配して行動できない学生を見ってきました。学校は失敗する場所です。苦楽を共にした

学生が、作業療法士として同じ土俵に上がった時、この上ない喜びを感じますね。

Q どんな学生でしたか？

これがまた遊びが一生懸命でして(笑)。先輩後輩、先生方ともよく遊びました。学生さんには勉強しなさいって面と向かって言えませぬね。でも作業療法士を目指すなら遊びは重要なんですよ。

Q 趣味は？

たくさん遊んだ分、趣味は多彩です。代表的なものは60年代のハードロック鑑賞、写真、パソコン製作です。60年代のハードロックは素晴らしいです。青春時代から聞き続けていますが、飽きません。Led Zeppelinの珠玉の名曲Stairway to HeavenでのJimmy Pageのギターソロは昇天ものです。

Q 今の自分を作り上げているきっかけ(ターニングポイント)

入職してから病院の中での作業療法を経験してきたのですが、3年経過したころに通所リハビリテーションという在宅で生活を送る方々への支援の場に異動がありました。そこで左の手足が不自由になってしまっただけで、何もしたくなくなっている患者さんと出会いました。以前は料理が好きでも世話好きな明るい性格の方だったと聞いていました。ある時、作業療法の一環で料理を実施したところ、片手でも料理ができる事に気づきました(実はここまで結構時間がかかっています)。もともと料理が大好きだったんですね。家族に料理をふるまうと家族がとても喜んだようで、少し自信がついたようです。その後通所リハビリで週に1回、同じような境遇にある方々に料理を教える役割を担うようになりました。この作業(料理)は自信を取り戻す機会になったようです。そして家での料理も毎日作るようになってきました。

そんなある日「マラソンに出てみたい」と相談がありました。

前代未聞の経験でしたが、驚きでしたが、大会開催前までしっかりと練習をして、本当に出場し3kmのコースを完走したのです。この時はじめて、なぜマラソンに出たのか問いました。この方が言った言葉が頭に焼き付いています。「私が今できることは、こんなふうになってもまだやれる」という証明をすること。同じような境遇にある方々に希望をもって生きていけることを身をもって証明すること。リハビリテーションのひとつのゴールがここにあるんだなあと感じました。最後のゴールは「人の役に立つ」こと。それはイコール自分の存在を肯定できることなんです。この経験には人が真の意味での健康と幸福を得るためのヒントが詰まっています。そして、それを手助けする手段の一つが作業で、作業を用いて治療を行うのが作業療法士です。私はこの経験から、作業療法の可能性に大きな希望と自信をもてるようになりました。

Q O T とは

「作業とは自分から始め、自分で方向付ける活動で自分にとって何かを生み出し他者に貢献するものである。」南カリフォルニア大学の作業療法士Elizabeth June Yekka教授の言葉です。さきほど述べた患者さんとの経験を見事に表しています。作業療法は面白いですね。あらためてそう感じます。障害とは人と環境のミスマッチから生まれます。作業療法ではその隙間を埋める手助けをします。情報システムの目覚ましい発展とグローバル化によって、ますます多様性を増す社会において、人々の生き方に焦点が当たっています。作業療法は人が豊かに暮らすことを創造し提案のできる素晴らしい仕事だと思います。

作業療法は
人が豊かに
暮らすことを
創造し提案
できる仕事。

《 OT 図鑑 》

作業療法士ってどんな人だろう？
そこにはそれぞれの物語が…あるかも？
作業療法士たちのヒストリーを巡る。

file.
02

藤田 賢太郎

Kentaro Fujita



《 2019年 現在 》
作業療法士17年目
鹿児島医療技術専門学校で勤務



《 2005年 》
作業療法士3年目
通所リハビリテーション勤務での出会い

まちぶらりMAP 鹿児島市/加治屋町

今回のまちぶらりは
鹿児島市の加治屋町。
歴史を感じながら
甲突川沿いをぶらり♪



数多くの英傑が 誕生した地 [加治屋町]

甲突川沿いは、公園や
緑地になっている。歩道
やスロープも整備され、
多目的トイレもあるため、
車椅子でも気持ちよく散
策できる。特に花見の時
期はソメイヨシノが咲き
誇り見事な景色。

① 維新ふるさと館



甲突川河畔にあり、近代日本の
原動力となった鹿児島の歴史や
先人たちの偉業などを、映像やジ
オラマ、ハイテク技術を使った多
彩な展示・演出によって、楽しく
分かりやすく紹介している。

OT's POINT

屋内はバリアフリー。子どもや車椅子
の目線で展示やゲームも楽しめる。障
がい者用の駐車場やトイレがあり、車
椅子の無料貸出もしている。

② 西郷隆盛生誕之地



西郷隆盛の父、吉兵衛の家。西
郷隆盛と弟・従道が青年時代ま
でを過ごした場所。公園内には
「西郷隆盛君誕生之地」と書か
れた石碑がある。

OT's POINT

歩道から石碑の前まで車椅子でも行
けるよう整備されている。

③ SOURCE for your life



閑静な住宅街にある美容室で
コーヒースタンドも併設している。
和歌山にあるThe Roastersの豆
を使用したこだわりのコーヒーを
テイクアウトして川沿いを散歩す
るのもおすすめ。

OT's POINT

入口がスロープになっており、コーヒ
ースタンドまでは車椅子でも入店可。外
にある店主手作りベンチで同伴者も
一緒に休憩できる。

④ 南洲橋



甲突川に架かる歩行者専用の
橋。晴れた日には桜島をのぞむ
ことも出来る。花見の時期は、川
岸の桜と桜島が共演。夜は橋の
ライトが灯り幻想的な雰囲気に。

OT's POINT

道路や駐車場からは緩やかなスロー
プもあり車椅子でも行きやすい。

⑤ 歴史ロード「維新ドラマの道」



偉人の歴史物語をAR技術を使
って紹介。屋外展示モニュメン
トを整備した歴史体験空間。ト
リックアートを使ったシンボルゲ
ートや絵が動き出す7基のモニュ
メントがある。

OT's POINT

歩道が整備されているため、車椅子
でも走行しやすい。



くらしのアイデア

vol.02 環境の工夫 - 転倒予防 -

暮らしの中の 一工夫で変わる。

高齢者の事故のきっかけの多くに“転倒”があります。転倒の半数以上は平面で発生し、階段やステップといった段差のある場所よりも多いと言われています。転倒は、打撲や捻挫、骨折を引き起こし、さらには寝たきりの原因ともなってしまうリスクがあります。

つまづく原因

① コードに足をひっかける



扇風機やこたつ、充電器などの電気コードには要注意!

ケーブル結束フック

[IDEA 01]

- ・コード類は壁や絨毯の下を這わせる
- ・ワイヤレスの物を使う

② 布団や絨毯に足をとられる、マットで滑る



布団の敷きっぱなしやめくれた絨毯・滑りやすいマットには要注意!

滑り止めマット

[IDEA 02]

- ・テープやピンで端を固定
- ・めくれにくい物を選ぶ
- ・滑り止めマットを活用

③ 暗がりの移動で物や段差につまづく、家具にぶつかる



見えにくい・気づきにくい場所には要注意!

足元灯

[IDEA 03]

- ・足元を照らす(足元灯などを活用)
- ・段差などは目立つようにする(蛍光テープなどを活用)

その他 物につまづく・ぶつかる



床に置いてある物や飛び出している家具の脚や縁には要注意!

コーナーカバー

[IDEA 04]

- ・無駄な物を床に置かない
- ・家具の脚や縁が目立つ工夫

その他 低い位置は取りにくく、高い位置は届かない。

低い位置から物を取ることは、腰や膝へ負担がかかりやすい。高い位置の物を取ろうとすると、上から物が落下したり、自分自身が脚立などから転落する恐れあり。

[IDEA 05]

- ・よく使う物は首から膝上の高さで管理する。
- ・高い所に保管する物は、取っ手付きの引き出しや蓋で固定された箱などを活用すると引き出しやすく、物も落下しにくい。
- ・無理せず2人以上で作業する。



鹿児島県作業療法士協会ホームページ内の「お役立ち情報」で紹介しています。ぜひこちらもチェックしてみてください。

<http://kagoshima-ot.jp>

「撮影場所」道の駅おおすみ弥五郎 伝説の里

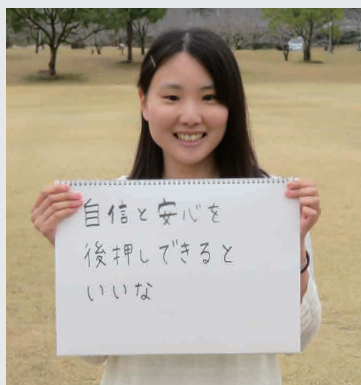


大隅で見つけた
よかおごじよ
よかにせ

QUESTION

あなたに
とって
OTとは?

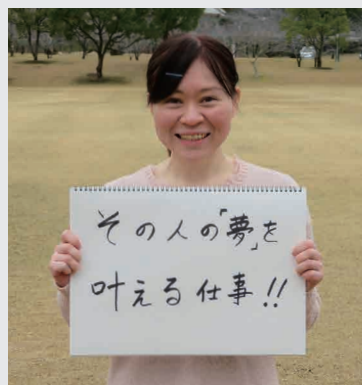
- 01 名前
- 02 OT歴
- 03 大隅おすすめスポット
- 04 趣味・特技
- 05 ひとこと



- 01 押川 真理子
- 02 10年目
- 03 松山道の駅
- 04 トランペット演奏・宮崎旅行
- 05 OTってやりがいのある仕事!



- 01 黒木 一気
- 02 7年目
- 03 大隅広域公園
- 04 イカ釣り
- 05 OTってイイ仕事!



- 01 松浦 聖子
- 02 8年目
- 03 竹亭(とんかつ屋)
- 04 ハーフマラソン
- 05 OTって無限大

IDDOT脳トレ

色を塗って脳を鍛えよう。

[どんな動物が隠れているか探してみてくださいね]



コピーしてみんなで使おう!

塗り絵には様々な効果が!

- 脳が活発になる
- 自律神経の調整効果でリラックス
- ストレス発散効果

※あまり集中しすぎるとかえって逆効果になる場合もありますので、1日15分~30分程を目安に、無理せず、完璧を求めずに自由に気楽に楽しみましょう。

What's OT?

- 作業療法のお仕事 -

作業療法士とは？ 心や体に病気・障がいを持った方々の生き方・価値観・思いを大事にしながら、再び一人ひとりがその人らしく生活できるように支援するリハビリテーションの専門職です。

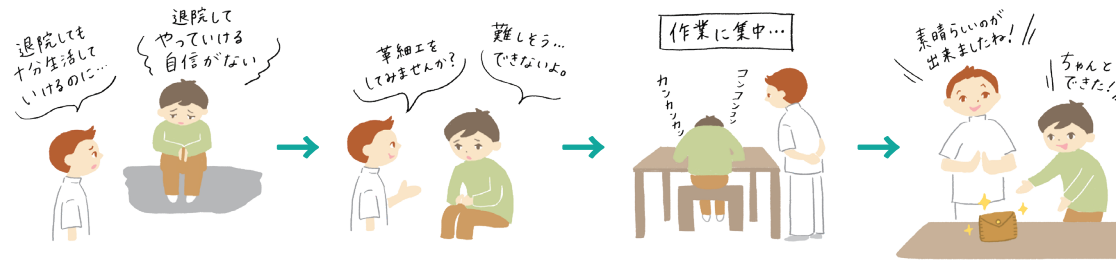
作業療法士(occupational therapist:OT)は、個人のライフスタイルに合わせて、生活動作を用いた練習(例えば、お箸を使って食事をする、料理を作る、外出)、手工芸や遊びを用いた練習(例えば、指の動作練習に用いるちぎり絵、自己表現を促すための絵画)を行います。また、家屋改造のアドバイスや福祉用具の選択、自助具※の作成を行うなど、その仕事は多岐にわたります。ここでは、作業療法士の仕事の一部をご紹介します。

※自助具：体の不自由な方が、可能な限り自分の力で生活できるように工夫された道具のこと

こころ

精神疾患をわずらうと、「他人が自分の悪口を言っている」「虫が体を這っている」などの幻聴や幻視があらわれることがあります。また、物事を覚えるのが困難になったり、ささいなことで混乱しやすくなったりするため、今までできていたような家事や仕事ができなくなってしまいます。入院し症状が落ち着いたとしても退院後の生活に不安を抱く方も多く、そこで作業療法士は退院するために必要な生活のスキルや自信をつけられるような練習を行います。

例) うつ病のBさん。症状は落ち着いたものの自分の能力について不安を訴えています。作業を一人で行うことで自信の獲得を図ります。



発達期

病気や事故などが原因で、心や体の発達が遅れてしまった子どもたちや、生まれつき障がいを持った子どもたちがいます。その子どもたちに対し、その子が取れるコミュニケーション方法や楽しく遊べる方法をご家族とともに見つけたり、運動や道具の操作など学校や園で困らないよう、事前に必要な事を練習したりします。

例) 脳性麻痺で右手でスプーンを上手く使えないCちゃん。スプーンの柄を太く持ちやすくしました。また、右手を上手く使えるよう、ぬいぐるみを使い練習を行います。



からだ

病気や事故が原因で、体を自由に動かせなくなったり、高次脳機能障害※により日常生活に支障が出る場合があります。作業療法士は、その人に合った生活の方法と一緒に考え、体を動かす練習や動作の練習、環境の工夫などを行います。

※高次脳機能障害とは脳が損傷され、記憶や行動、言語、感情、思考などのその人らしく生きるための高度な機能に障がいが起こる状態。(集中力が続かない、新しいことが覚えられない、感情や行動の抑制がきかない等)

例) 脳卒中により左手が麻痺し、思うように動かせなくなったAさん。練習をして少しずつ動くようになり、できることを増やしていきます。



高齢期

年齢を重ねるごとに病気がちになり、倒れて骨折してしまったり、興味を持つものもなく、家に閉じこもってしまったりするお年寄りがあります。そのまま寝たきりになり、認知症になってしまう方もいます。再び住み慣れた自宅や地域で生活できるように、レクリエーションなどのさまざまな活動を通して、お年寄りのやる気をアップさせ、楽しみながら体力をつけ、着替えやトイレなど生活する上で必要なことができるように練習を行います。

例) 病気が原因で寝たきりになってしまったDさん。好きなことを通して寝たきり改善・体力アップを図ります。

